柏 中 2 学 年

ひだまり通信　126

’22.3.15

“「中学 2 年最後の学期に頑張りたいこと」を達成できましたか？②”

『学習面』

・「平日は毎日同じ時間の量（2 時間くらい）で勉強する。休日もさぼらず、苦手な教科を重点的に復習する。予習もできたらする。」
・「数学の基礎を一から学び、社会など覚えられるところは覚えておきたいです。」
・「よりスムーズに勉強できるようにする。」
・「高校入試に向けて今から勉強し、将来を考えた勉強方法に取り組む。『わからない』をわからないままにせず、勉強を苦にしないこと。」
・「暇な時間を大事にし、そこで勉強をたくさんする。時間を決めず、空いた時間に勉強をする。」
・「検定に合格する。テストで偏差値 70 を取る！」
・「毎日少しでも勉強する。」
・「テストで100点を取りたい！」
・「冬休みでも家庭学習はできたけど、他の学習があまりできなかったので、それを大事にしたいです。」
・「毎日の継続。」
・「授業を真剣に受けて、授業内で学べることを増やす。」
・「予習復習をしっかりやる。」
・「毎日勉強を行うことを忘れず、勉強方法を定める。」
・「分からないものをそのままにせず、一日の中できちんと解決できるようにする。」
・「1,2 年の復習をしっかり行う。テスト勉強をメリハリつけて行う。」
・「質の良い勉強をする。集中できるようにする。」
・「一日7時間とかではなく、週5回毎日勉強して、3時間などこつこつ勉強できるようにしたい。」

「各種検定へのチャレンジ、毎日の家庭学習、勉強の質を見直す」など、学習についてしっかり考えていたことが分かります。ただし、それも実行してこそのことです。着実な努力の末に結果を出せた人、なかなか思ったようにはいかずに焦ってしまった人など、それぞれ 3 年生への進級に向けて、これからどうしていくかを考えましょう。

修了式　令和 4 年 3 月 24 日(木)

厚切りジェイソン著「日本のみなさんにお伝えしたい 48 の Why」（ぴあ株式会社）

> **「1 日が 24 時間じゃ足りない」**
> **足りないとか考えちゃダメ。その制限があることを前提で、**
> **どう使うかを考えたほうがラク。その制限があるから、それ以上できない。**
> **よって、焦らなくていい。**

「24 時間では足りない」と言うけど、現実の話、24 時間しかないんだ。その貴重な時間で何をするかを決めるしかできない。時間の使い方が悪いというよりも、**優先順位のつけ方が悪い**のかもしれないね。「まずやるべきこと」もそうだけど、「**やらないこと」を決めるのも重要。**

学　年　目　標　『　ひ　だ　ま　り　II　』